

2021 年度 第 362 回教育研究審議会議事要録

日時 2021 年 7 月 27 日 (火) 13 : 30 ~ 15 : 15
場所 遠隔会議 (Teams 利用)
出席者 松尾学長、柳井副学長、龍副学長、二宮副学長、中尾副学長、中本事務局長
伊藤外国語学部長、浦野経済学部長、田島文学部長、田村法学部長、内田地域創生学群長、
上江洲国際環境工学部長、廣渡基盤教育センター長、八百社会システム研究科長、
工藤マネジメント研究科長、重松法学研究科長、下野学生部長、後藤教務部長、
狭間入試広報センター長、浅羽情報総合センター長、中武環境技術研究所長

配布資料

- 1-1 欠員補充申請書 (マネジメント研究科)
- 1-2 退職願 (国際環境工学部)
- 2 非常勤講師の無期雇用導入について (案)
- 3 第4期中期計画策定について
- 4 大学教育質保証・評価センターによる大学機関別認証評価
- 5 文部科学省「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」の採択について
- 6 環境技術研究所の取り組みについて
- 7 北九州市立大学外国人留学生後援会へのご賛助のお願い
- 8 北九州市立大学教員海外出張・研修報告書

第 1 号 教員の人事について

* 資料 1-1 のとおり、マネジメント研究科からの申請に基づき、2022 年 3 月 31 日付で退職する任章教授の後任として、アカウンティング担当教員 1 名の欠員補充申請について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

(議案承認の後、選考委員会を設置)

* 資料 1-2 のとおり、国際環境工学部からの申請に基づき、佐藤敬教授の 2021 年 9 月 30 日付での退職について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

第 2 号 非常勤講師の無期雇用導入について

* 資料 2 のとおり、非常勤講師の無期雇用導入について提案。

- 労働契約法の改正時に非常勤講師は有期雇用のみとしていたが、本学における非常勤講師の活動実態や法の趣旨及びそれらを取り巻く社会情勢等に鑑み、非常勤講師本人が無期雇用転換申込権を行使した場合は、無期雇用への転換を実施する。また、非常勤講師についても定年制を設ける。
- 他機関に所属している非常勤講師でも、本学に勤務する期間を雇用期間として数えられるのか。
- 他機関に所属していても非常勤講師として本学との雇用関係があるため、その期間が 10 年を超過した場合には無期雇用への転換を希望することができる。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

第 3 号 第4期中期計画の策定について

* 資料 3 のとおり、第 4 期中期計画の策定について依頼。

- 第4期中期計画策定にあたり、各部署・部会・ワーキンググループにおいて原案の作成を依頼するもの。
- 学部独自の公務員講座やキャリア支援等を拡充するような提案でもよいか。また、どの程度の取組みであれば提案してよいか等の問い合わせ先はどこになるのか。
- 学部独自の取組みを提案いただくことで問題ない。最終的に項目数は絞らざるを得ないことも考えられるが、今回は原案の提出であるため、幅広く提案いただきたい。問い合わせ先については経営企画課となる。
- ワーキンググループ等の委員に関して、委員選出が学部に依頼される場合と個別の教員に対して依頼がある場合の2通りあるが、どのように整理されているのか。
- プロジェクト型課題に対して検討を行うためのワーキンググループを組織しているが、ワーキンググループのメンバーの選出方法については、各ワーキンググループのリーダーと協議して決めているため2通りの選出方法となっている。
- 中期計画策定にあたり各部署等の意思を反映させる貴重な機会であるため、各部署等で十分に議論したうえで提案いただきたい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① 大学機関別認証評価の受審体制とスケジュールについて
- ② 就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業の採択について
- ③ 環境技術研究所の取り組みについて
- ④ 北九州市立大学外国人留学生後援会への賛助のお願いについて
- ⑤ 教員の海外出張について
- ⑥ 第48回緊急対策本部会議での協議内容について（口頭）